

釧路公立大学地域経済研究センター研究報告会

『食との連携による観光産業の展開に向けて』

地域観光の地域自立型産業への展開に向けての研究(Ⅲ)

現在、北海道の各地域において、観光と食に関するテーマでの取り組みが活発になっていますが、観光と食を地域内で有機的、効果的に結びつけながら地域全体の経済力の発展につなげていく方策は容易ではありません。

本研究は、平成16年度から財団法人日本交通公社との共同研究として、食との連携による観光産業の展開方向について調査研究を実施したもので、食を取り巻く近年の動向を踏まえた上で旅行先での食事の楽しみに関するアンケート調査等のマーケティング調査や食と観光の連携によって地域の付加価値を高め、魅力の向上につなげていく取り組みについての事例調査等を実施することにより、食と観光の連携の推進に向けてより戦略的・重点的に取り組んでいく方策を検討いたしました。

このたび研究成果がまとまりましたので、「食との連携による観光産業の展開に向けて」をテーマに研究報告会を開催いたします。

※主な調査研究事項

- ・旅行先での食事の楽しみ
- ・食に関するイメージ調査
- ・食の消費実態調査
- ・各種事例調査

と き：平成19年1月29日(月)

午後1時30分から3時30分まで

ところ：かでる2・7 7階 720研修室

(札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センター)

報告者：釧路公立大学 教授

地域経済研究センター長 小 磯 修 二

※釧路公立大学地域経済研究センターでは、平成12年度から財団法人日本交通公社との共同研究として「地域観光の地域自立型産業への展開に向けての研究」に取り組んでまいりました。本研究は、その第3段階(ステージ)として、食との連携による観光産業の展開方向について調査研究したものです。

参加料は無料ですが、参加をご希望の方は事前にファクシミリまたは電子メールにてお申し込みください。

●参加申込み・お問い合わせ

釧路公立大学地域経済研究センター

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

電話 0154(37)5325 Fax 0154(37)5376

E-mail r-center@kushiro-pu.ac.jp